

無停電電源装置  
(Uninterruptible Power Supply)

## 出力分岐ボックス

- BP100SI-ODB (コンセントタイプ)
- BP200SI-ODB (コンセントタイプ)
- BP100SI-ODB-TB1 (コンセント/端子台タイプ)

取扱説明書



## はじめに

このたびは、無停電電源装置（Uninterruptible Power Supply）BP-SIシリーズ（以下UPSという）および出力分岐ボックスBP100/200SI-ODB、BP100SI-ODB-TB1（以下出力分岐ボックスという）をお買いあげいただき、まことにありがとうございます。

この取扱説明書には、お客様の安全を守るため、出力分岐ボックスの操作および取り扱い、保守時に守らなければならない重要事項が記載されています。出力分岐ボックスを正しく安全にご使用いただくため、ご使用前には必ずこの取扱説明書をお読みください。お読みになった後は、いつでもご覧になれる場所にUPSの取扱説明書といっしょに保管してください。

このUPSは、温度管理された、導電性の汚染物のない環境に設置してください。

- 動作温度： 0~40℃

### ご注意

- ① 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- ② 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- ③ NECフィールディング株式会社の許可なく複製・改変などをおこなうことはできません。
- ④ 本書の内容について万全を期して作成いたしましたですが、万が一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。
- ⑤ 運用した結果の影響については④項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

### 商標について

記載の会社名及び商品名は各社の商標または登録商標です。

サンプルアプリケーションで使用している名称は、すべて架空のもです。実在する品名、団体名、個人名とは一切関係ありません。

#### ■海外でのご使用について

この装置は、日本国内での使用を前提としているため、海外各国での安全規格等の適用を受けていません。したがって、この装置を輸出した場合に該当国での輸入通関および使用に対し罰金、事故による補償等の問題が発生することがあっても、弊社は直接・間接を問わず一切の責任を免除させていただきます。

#### ■輸出に関する注意事項

本製品の輸出（個人による携行を含む）については、外国為替及び外国貿易法に基づいて経済産業省の許可が必要となる場合があります。必要な許可を取得せずに輸出すると同法により罰せられます。

輸出に際しての許可の要否については、ご購入頂いた販売店または当社営業拠点にお問い合わせ下さい。

#### ■Notes on export

Export of this product (including carrying it as personal baggage) may require a permit from the Ministry of Economy, Trade and Industry under an export control law.

Export without necessary

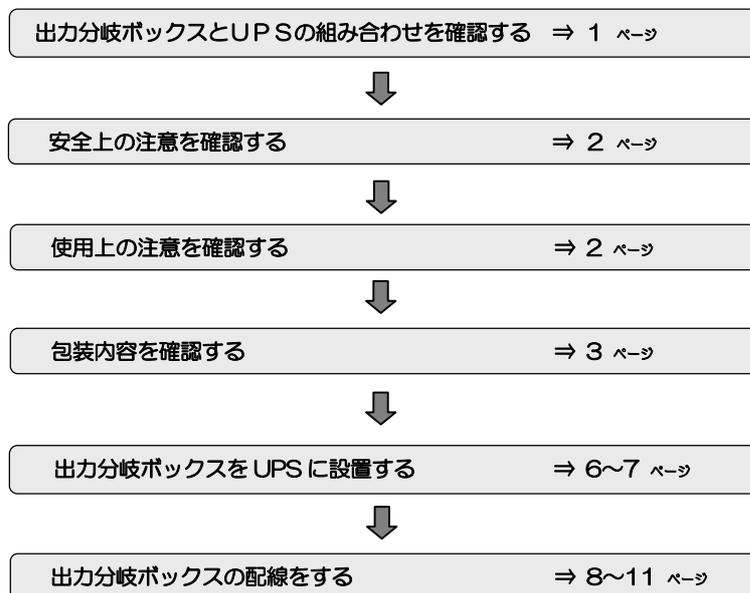
permit is punishable under the said law. Customer shall inquire of NEC Fielding, Ltd.. sales office whether a permit is required for export or not.

## 目次

§ 1. ご使用の前に.....	1
§ 1.1 UPSとの組み合わせを確認する.....	1
§ 2. 安全にご使用いただくためのご注意.....	2
§ 3. 正しくご使用いただくためのご注意.....	2
§ 4. 保証について.....	2
§ 5. 包装内容の確認.....	3
§ 6. 外形寸法および各部の名称.....	4
§ 7. 設置・配線.....	6
§ 7.1 設置前の確認.....	6
§ 7.2 UPS に設置する.....	6
§ 7.3 入出力を配線する.....	8
§ 7.3.1 BP-SI-ODB の入力配線.....	8
§ 7.3.2 BP100SI-ODB の出力配線.....	9
§ 7.3.3 BP200SI-ODB の出力配線.....	10
§ 7.3.4 BP100SI-ODB-TB1 の出力配線.....	11
§ 8. 特性.....	12
§ 8.1 仕様.....	12
§ 8.2 回路系統図.....	12

# § 1. ご使用前に

この装置は、BP-SI-T/R4、BP-SI-T/R5 専用の出力分岐ボックスです。  
出力分岐ボックスを安全に設置し、正しくご使用いただくため、取扱説明書の手順どおりに作業してください。



## § 1.1 UPSとの組み合わせを確認する

この出力分岐ボックスはBP-SI シリーズ専用です。  
出力分岐ボックスにより接続できるUPSが異なります。下表で出力分岐ボックスとUPSの組み合わせを確認してください。

○：接続できます。  
×：接続できません。

UPS	出力分岐ボックス		
	コンセントタイプ		コンセント/端子台タイプ
	BP100SI-ODB	BP200SI-ODB	BP100SI-ODB-TB1
BP50SI-T/R4 BP100SI-T/R4	○	×	○
BP150SI-T/R5 BP200SI-T/R5	×	○	×

## § 2. 安全にご使用いただくためのご注意

出力分岐ボックスを安全にご使用いただくための注意事項はUPSに準じます。  
UPSの取扱説明書「安全にご使用頂くためのご注意」をご覧ください。

## § 3. 正しくご使用いただくためのご注意

- (1) 交流入力電源は、無停電電源装置BP-SI-T/R4またはBP-SI-T/R5の出力を使用してください。
- (2) 出力回路の短絡はしないでください。  
出力分岐ボックスの保護機能が動作するか、またはブレーカのトリップなどにより、出力が供給されなくなります。
- (3) 出力分岐ボックスへ負荷を接続する際は、MCCB\*\*\* および出力コンセントの番号順に使用してください。

UPSを正しくご使用いただくためのご注意は、UPSの取扱説明書に記載されています。  
出力分岐ボックスをご使用の際は、UPSの取扱説明書も合わせてお読みください。

## § 4. 保証について

- 本装置の保証期間はご購入日から1年間です。保証などの詳細は保証書をご覧ください。
- 保証期間内に万が一故障した場合、保証書記載内容に基づいて修理いたします。
- 保証期間後の修理については、販売店または当社拠点にご相談ください。
- 保障期間内でも、次のような場合には有償修理となります。
  1. ご使用の誤りまたは不当な修理や改造、誤接続による故障および損傷。
  2. 火災・地震・風水害・落雷およびその他の天災地変、公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧や指定外の電源使用などによる故障および損傷。
  3. 消耗部品を交換する場合。
  4. お買い上げ後の輸送や移動および落下など、不適当なお取り扱いにより生じた故障や損傷。

# お問い合わせ先について

本製品が故障し、お客様が当社へお問い合わせ頂く場合、保守契約締結の有無により窓口が分かれています。

## ・製品の保守契約を締結されているお客様

契約時にお知らせしております**契約専用電話**(年中無休 24 時間受付)へおかけ下さい。

## ・保守契約を締結されていないお客様

NEC フィールディング 修理受付センター  
0120-536-111  
携帯からは 0570-064-211 へおかけ下さい。(通話料はお客様負担)

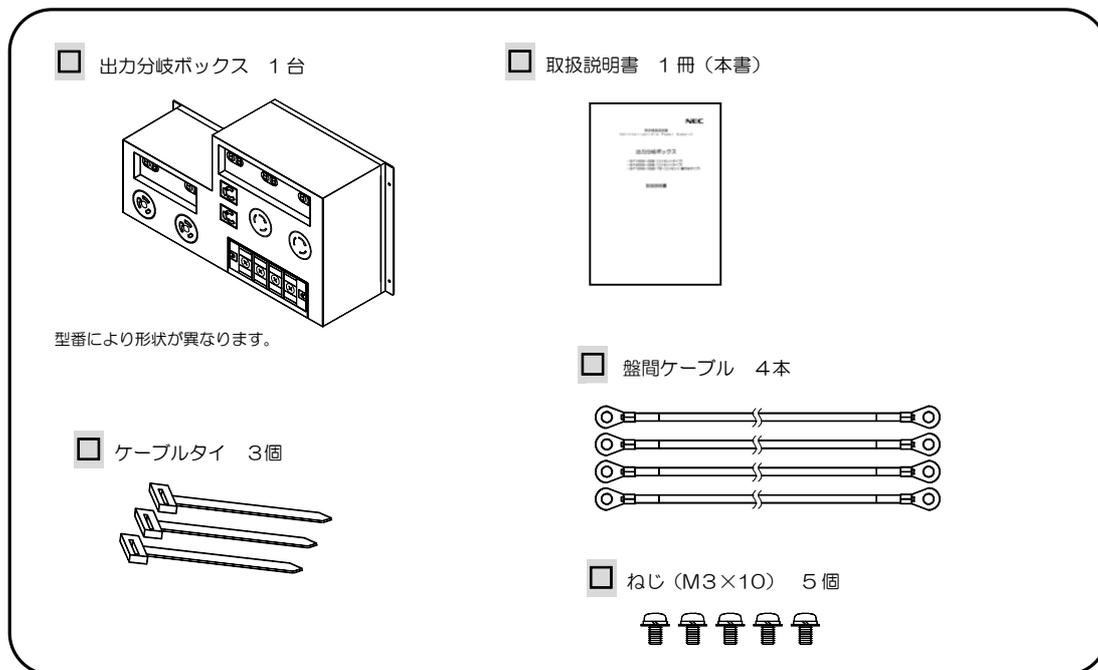
受付時間:月曜日から金曜日、午前 9 時から午後 6 時  
(土・日・祝日および当社規定の休日を除く)

## § 5. 包装内容の確認

包装を開きましたら、包装内容をご確認ください。

出力分岐ボックス、添付品はすべてそろっていますか？ 外観に損傷、異常はありませんか？  チェック印で確認してください。万が一異常がありましたら、お買い上げの販売店または当社拠点までご連絡ください。

図はイメージです。実際のものとは異なります。

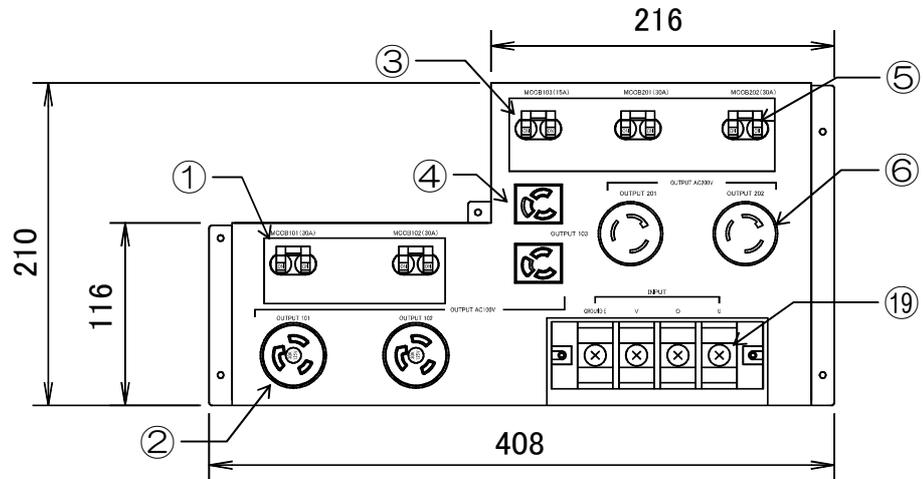


### 出力分岐ボックスの譲渡または売却時のご注意

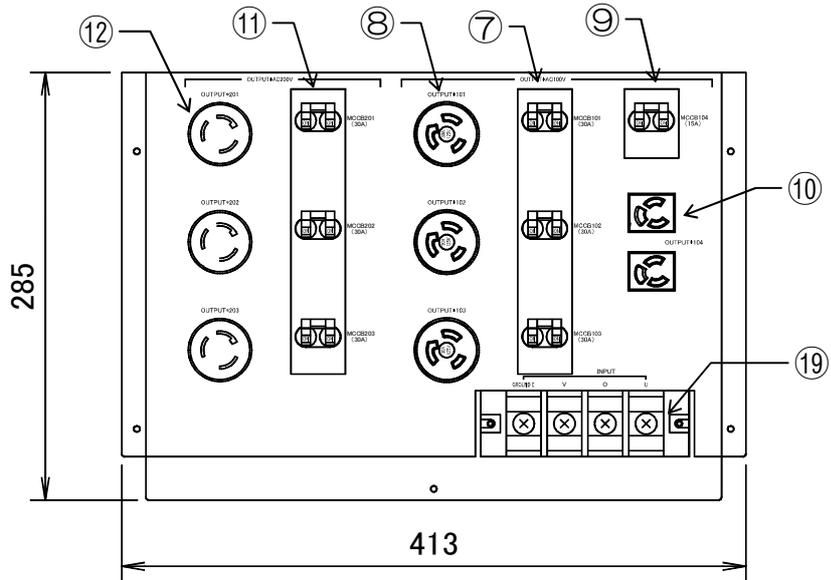
この出力分岐ボックスを第三者に譲渡または売却する場合は、この出力分岐ボックスに添付されているすべてのものを譲渡または売却してください。

# § 6. 外形寸法および各部の名称

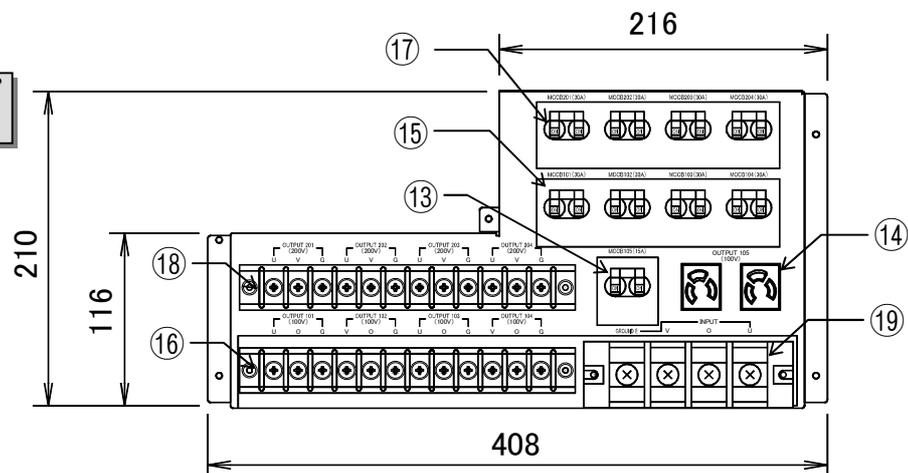
コンセントタイプ  
BP100SI-ODB



コンセントタイプ  
BP200SI-ODB



コンセント/端子台タイプ  
BP100SI-ODB-TB1



取扱説明書の説明図はイメージです。実際のものとは異なる場合があります。

各出力分岐ボックスの質量、寸法は下表のとおりです。

出力分岐ボックス	質量 (kg)	奥行き (mm)
BP100SI-ODB	約8	120
BP200SI-ODB	約10	120
BP100SI-ODB-TB1	約8	145*

\*奥行きは、端子台約25mmを含みます。

### コンセントタイプ BP100SI-ODB

番号	名称	本体の表示	機能
①	出力コンセント 101,102 用ブレーカ	MCCB 101,102 (30A) ※1	出力コンセント 101,102 の保護
②	出力コンセント 101,102	OUTPUT 101,102	負荷機器の接続 NEMA L5-30R×1 □×2 系統
③	出力コンセント 103 用ブレーカ	MCCB 103 (15A)	出力コンセント 103 の保護
④	出力コンセント 103	OUTPUT 103	負荷機器の接続 NEMA 5-15R×2 □×1 系統
⑤	出力コンセント 201,202 用ブレーカ	MCCB 201,202 (30A)	出力コンセント 201,202 の保護
⑥	出力コンセント 201,202	OUTPUT 201,202	負荷機器の接続 NEMA L6-30R×1 □×2 系統
⑨	入力端子台	INPUT V,O,U GROUND E	入力電源、アースの接続 M8 端子台

### コンセントタイプ BP200SI-ODB

番号	名称	本体の表示	機能
⑦	出力コンセント 101,102,103 用ブレーカ	MCCB 101,102,103 (30A)	出力コンセント 101,102,103 の保護
⑧	出力コンセント 101,102,103	OUTPUT 101,102,103	負荷機器の接続 NEMA L5-30R×1 □×3 系統
⑨	出力コンセント 104 用ブレーカ	MCCB 104 (15A)	出力コンセント 104 の保護
⑩	出力コンセント 104	OUTPUT 104	負荷機器の接続 NEMA 5-15R×2 □×1 系統
⑪	出力コンセント 201,202,203 用ブレーカ	MCCB 201,202,203 (30A)	出力コンセント 201,202,203 の保護
⑫	出力コンセント 201,202,203	OUTPUT 201,202,203	負荷機器の接続 NEMA L6-30R×1 □×3 系統
⑨	入力端子台	INPUT V,O,U GROUND E	入力電源、アースの接続 M8 端子台

### コンセント/端子台タイプ BP100SI-ODB-TB1

番号	名称	本体の表示	機能
⑬	出力コンセント 105 用ブレーカ	MCCB 105 (15A)	出力コンセント 105 の保護
⑭	出力コンセント 105	OUTPUT 105	負荷機器の接続 NEMA 5-15R×2 □×1 系統
⑮	出力端子台 101,102,103,104 用ブレーカ	MCCB 101,102,103,104 (30A)	出力端子 101,102,103,104 の保護
⑯	出力端子台 101,102,103,104	OUTPUT 101,102,103,104 (100V)	負荷機器の接続 M6 端子台
⑰	出力端子台 201,202,203,204 用ブレーカ	MCCB 201,202,203,204 (30A)	出力端子 201,202,203,204 の保護
⑱	出力端子台 201,202,203,204	OUTPUT 201,202,203,204 (200V)	負荷機器の接続 M6 端子台
⑨	入力端子台	INPUT V,O,U GROUND E	入力電源、アースの接続 M8 端子台

#### ご注意

※1. この取扱説明書中、ブレーカは **MCCB\*\*\*** のように  で囲み表示されています。

# § 7. 設置・配線

## § 7.1 設置前の確認



- 保守員以外は設置作業をしないでください。  
取扱説明書の指示どおりに出力分岐ボックスの設置作業をしてください。  
設置工事に不備があると、感電、けが、火災のおそれがあります。



## § 7.2 UPS に設置する

出力分岐ボックスをUPSの集電ユニットへ取り付けます。取扱説明書の手順どおりに実施してください。

- ① UPSが停止していることを確認します。

UPSが運転中の場合は、UPSの取扱説明書「§8.2 UPSを停止する」の項目をご覧になり、手順①から「1週間以上UPSを使用しない場合は、手順⑥へ進みます。」以降の手順へ進み、UPSを停止してください。  
安全のため、お客様の設備の入力電源を遮断してください。

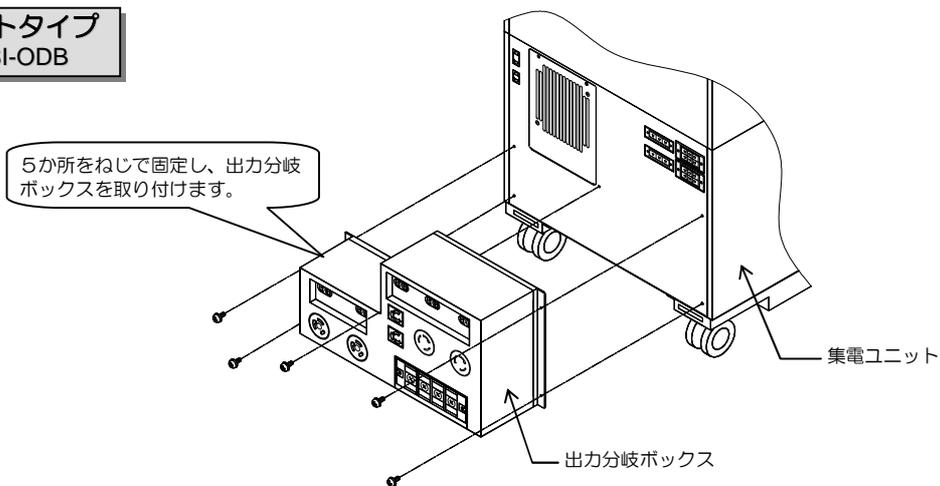
- ② 添付品のねじ5個を準備します。

ねじ (M3×10) 5個

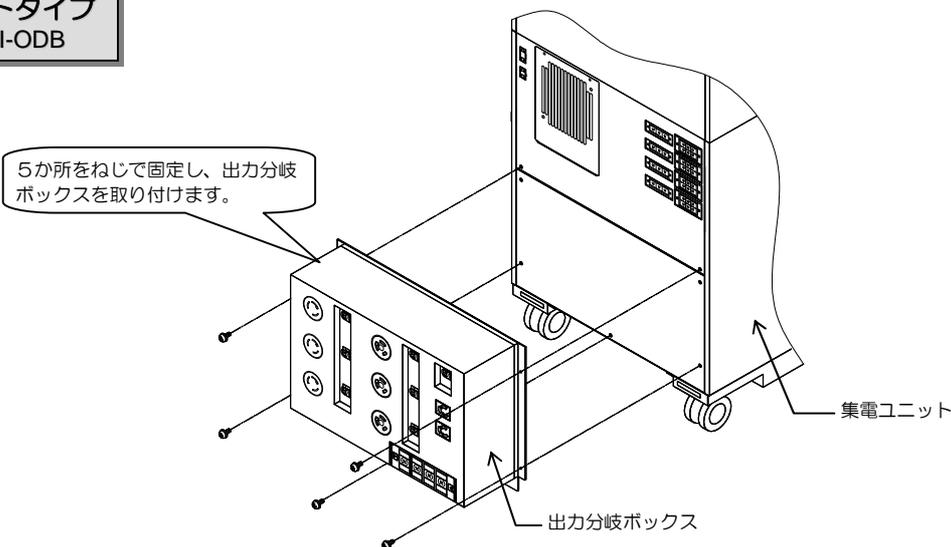


- ③ UPSの集電ユニット背面へ出力分岐ボックスを設置します。  
下図を参考にして設置してください。

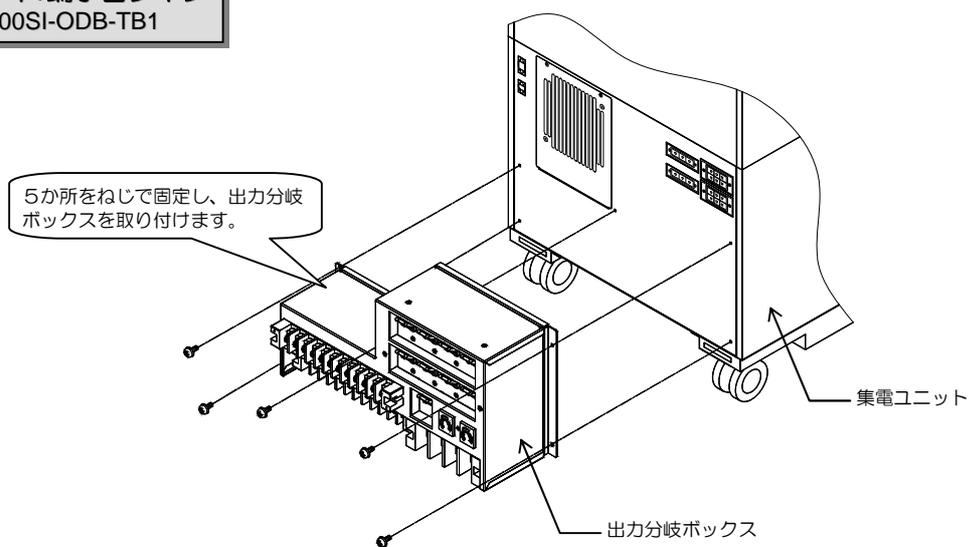
コンセントタイプ  
BP100SI-ODB



コンセントタイプ  
BP200SI-ODB



コンセント/端子台タイプ  
BP100SI-ODB-TB1



- ④ 出力分岐ボックスがUPSの集電ユニットに確実に固定されていることを確認します。

## § 7.3 入出力を配線する



- 保守員以外は配線作業をしないでください。取扱説明書の指示どおりに出力分岐ボックスの配線作業をしてください。配線に不備があると、感電、火災の原因になることがあります。
- 配線作業は、絶縁された手袋をするなどの対処をして行ってください。感電のおそれがあります。
- プラグの差し込み、端子台の接続にゆるみがないようにしてください。感電、けが、火災のおそれがあります。
- 出力分岐ボックスは必ず接地してください。感電のおそれがあります。接地ができない場所では使用しないでください。



### § 7.3.1 BP-SI-ODB の入力配線

入力端子台の配線方法は、3タイプとも同じです。

① UPSが停止していることを確認します。

UPSが運転中の場合は、UPSの取扱説明書「§8.2 UPSを停止する」の項目をご覧になり、手順①から「1週間以上UPSを使用しない場合は、手順⑥へ進みます。」以降の手順へ進み、UPSを停止してください。

安全のため、お客様の設備の入力電源を遮断してください。

② 出力分岐ボックスの **MCCB\*\*\*** がすべて「OFF」になっていることを確認します。

③ UPS集電ユニット正面端子台の出力端子の状態を確認します。

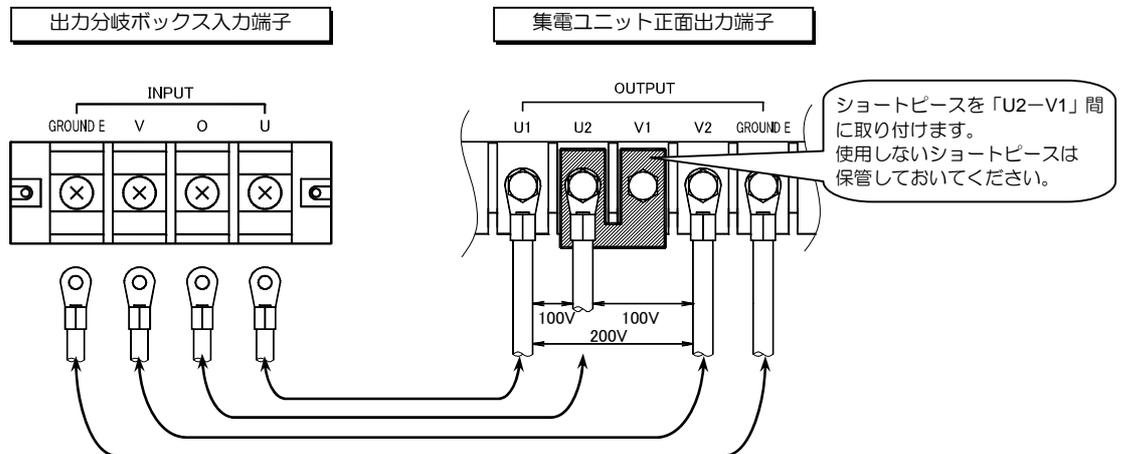
下図に示す状態になっていない場合は、ショートピースを下図のように付け替えてください。

④ 出力分岐ボックスの入力端子台と、UPS集電ユニット正面の出力端子台を盤間ケーブルで下図のように接続します。アースは必ず接続してください。

盤間ケーブルは集電ユニットの下を通し、必要な場合は添付品のケーブルタイで結束してください。

⑤ UPS運転前の準備で、LCDパネル設定メニュー「電圧電流表示」を設定します。

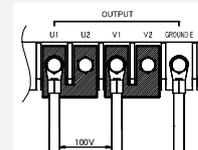
UPS取扱説明書「§7.1 UPSの設定値を確認、設定する」手順④および、LCDパネル操作説明書「§3.4 計測情報」に表示される電圧値を設定する」をご覧ください



接続先端子	
出力分岐ボックス入力端子 INPUT	UPS集電ユニット出力端子 OUTPUT
U	U1
O	U2
V	V2
GROUND E	GROUND E

#### 入力端子台配線時のご注意

- UPS集電ユニット端子台のショートピースは、出荷時右図の位置に接続されています。必ず付け替えてください。
- UPS運転前準備でLCDパネル設定メニュー「電圧電流表示」を設定してください。UPS取扱説明書「§7.1 UPSの設定値を確認、設定する」手順④をご覧ください。
- 配線を取り外すときは、アースを最後に外してください。



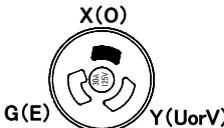
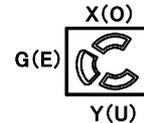
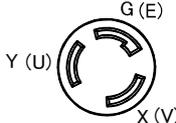
## § 7.3.2 BP100SI-ODB の出力配線

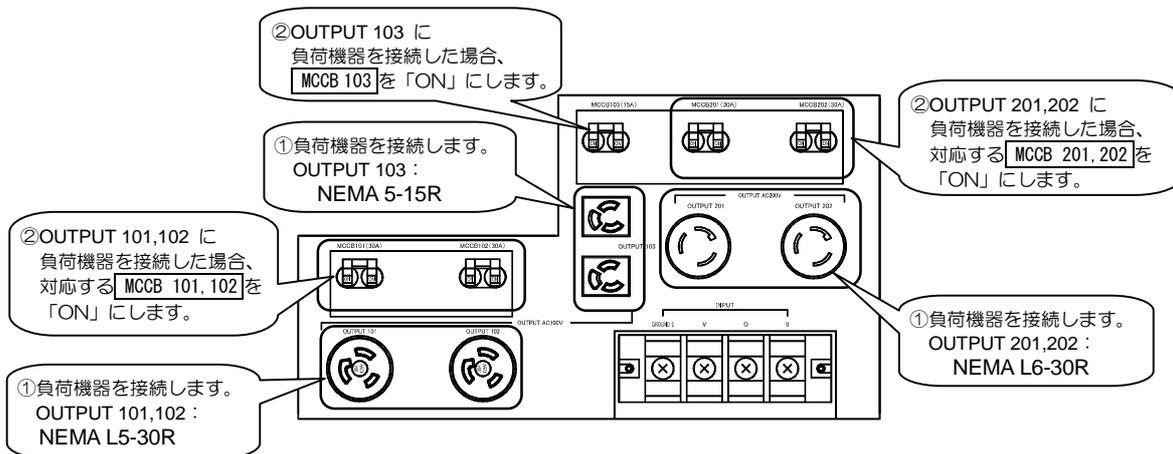
- 出力分岐ボックスの出力コンセントにお客様の負荷を接続します。
- 負荷機器を接続した出力コンセントに対応する出力ブレーカ **MCCB 101, 102**、**MCCB 103**、**MCCB 201, 202** を「ON」にします。

### 出力コンセント使用時のご注意

- 負荷機器を接続したコンセントに対応したすべての **MCCB\*\*\*** を「ON」にしてください。この操作をしない出力コンセントからは電力が供給されません。

出力コンセントに接続する負荷機器の容量合計がUPS出力容量を超えないようにしてください。UPS出力容量は、UPSの取扱説明書「§ 12.4 仕様」で確認してください。

コンセント	コンセント容量	注意
OUTPUT 101 OUTPUT 102	ひとつのコンセントに接続する負荷機器の電流が <b>30A</b> を超えないようにしてください。 出力 AC100V : NEMA L5-30R 2個 	接続する負荷機器が一線接地されている場合は必ずX(O)端子(入力端子の「INPUT O」側)を接地相としてください。  出力分岐ボックスの内部結線は「§ 8.2 回路系統図」をご覧ください。
OUTPUT 103	一組のコンセントに接続する負荷機器の電流が <b>15A</b> を超えないようにしてください。 出力 AC100V : NEMA 5-15 R 2個1組 	
OUTPUT 201 OUTPUT 202	ひとつのコンセントに接続する負荷機器の電流が <b>30A</b> を超えないようにしてください。 出力 AC200V : NEMA L6-30R 2個 	



### 接続禁止の負荷機器

次のような負荷機器はUPSの接続禁止負荷に指定されています。

負荷機器	理由
レーザープリンタ、普通紙ファックス、コピー機、OHP、掃除機、ドライヤーなど	一時的に過大な電流が流れる機器のため、UPSが過電流を検出し、停電時にバックアップができなくなります。また、故障するおそれがあります。
医療用機器、エレベータなどの制御機器、公共的に重要なコンピュータシステム	システムの多重化、非常用発電設備の設置など、運用、維持、管理に特別な配慮が必要になります。

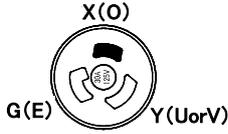
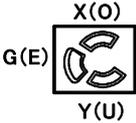
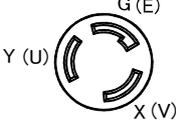
## § 7.3.3 BP200SI-ODB の出力配線

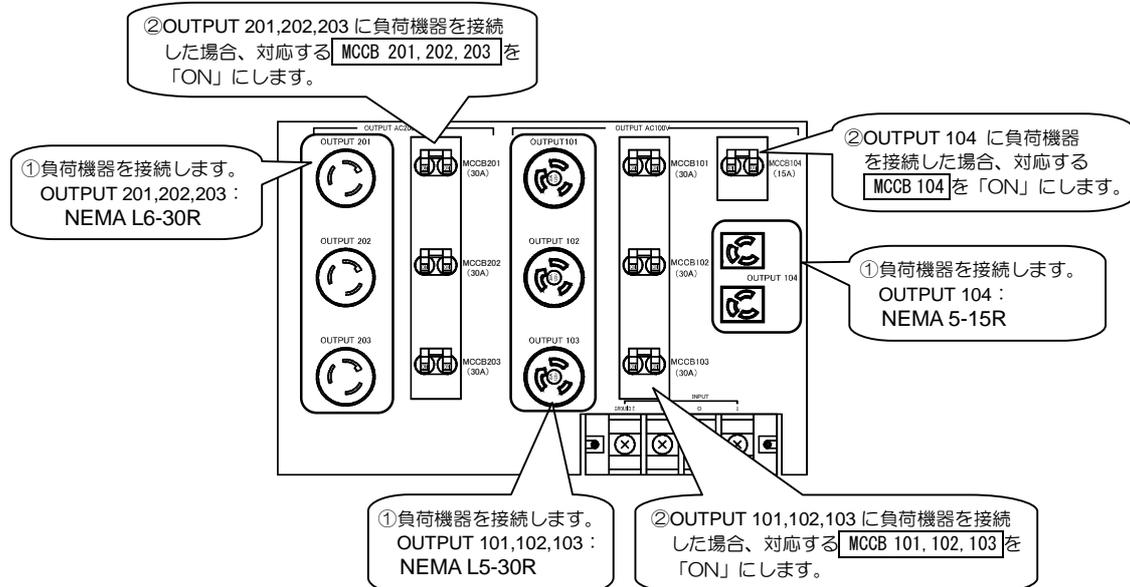
- 出力分岐ボックスの出力コンセントにお客様の負荷を接続します。
- 負荷機器を接続した出力コンセントに対応する出力ブレーカ **MCCB 101, 102, 103**、**MCCB 104**、**MCCB 201, 202, 203** を「ON」にします。

出力コンセントに接続する負荷機器の容量合計がUPS出力容量を超えないようにしてください。  
UPS出力容量は、UPSの取扱説明書「§ 12.4 仕様」で確認してください。

### 出力コンセント使用時のご注意

- 負荷機器を接続したコンセントに対応したすべての **MCCB\*\*\*** を「ON」にしてください。  
この操作をしない出力コンセントからは電力が供給されません。

コンセント	コンセント容量	注意
OUTPUT 101   OUTPUT 103	ひとつのコンセントに接続する負荷機器の電流が <b>30A</b> を超えないようにしてください。 出力 AC100V : NEMA L5-30R 3個 	接続する負荷機器が一線接地されている場合は必ず <u>X(O) 端子(入力端子の「INPUT O」側)を接地相としてください。</u>  出力分岐ボックスの内部結線は「§ 8.2 回路系統図」をご覧ください。
OUTPUT 104	一組のコンセントに接続する負荷機器の電流が <b>15A</b> を超えないようにしてください。 出力 AC100V : NEMA 5-15R 2個1組 	
OUTPUT 201   OUTPUT 203	ひとつのコンセントに接続する負荷機器の電流が <b>30A</b> を超えないようにしてください。 出力 AC200V : NEMA L6-30R 3個 	



### 接続禁止の負荷機器

次のような負荷機器はUPSの接続禁止負荷に指定されています。

負荷機器	理由
レーザープリンタ、普通紙ファックス、コピー機、OHP、掃除機、ドライヤーなど	一時的に過大な電流が流れる機器のため、UPSが過電流を検出し、停電時にバックアップができなくなります。また、故障するおそれがあります。
医療用機器、エレベータなどの制御機器、公共的に重要なコンピュータシステム	システムの多重化、非常用発電設備の設置など、運用、維持、管理に特別な配慮が必要になります。

## § 7.3.4 BP100SI-ODB-TB1 の出力配線

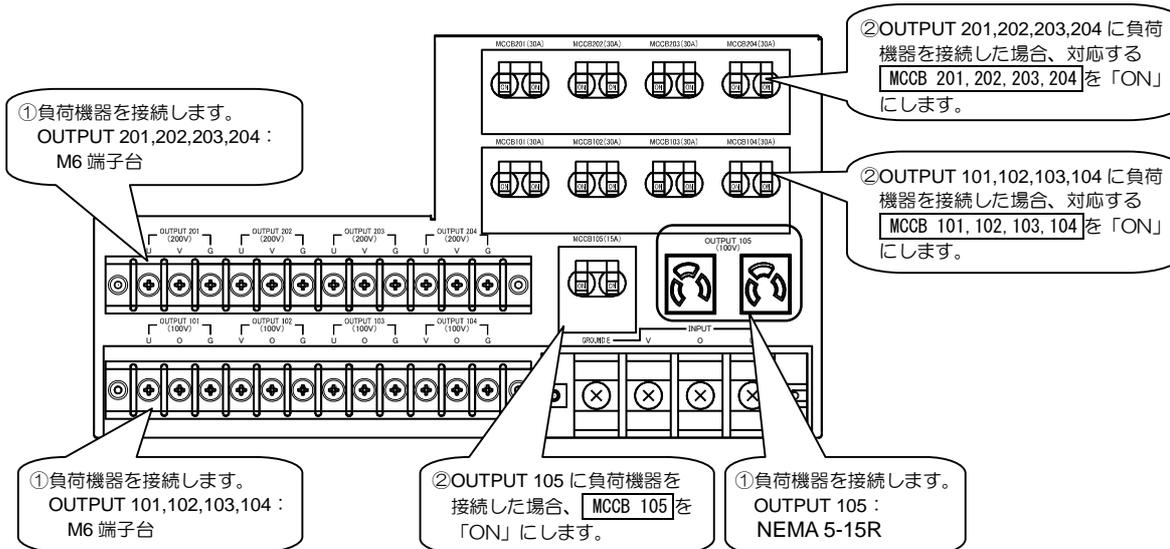
- 出力分岐ボックスの端子台、出力コンセントにお客様の負荷を接続します。
- 負荷機器を接続した出力コンセント、出力端子台に対応する出力ブレーカ **MCCB 101, 102, 103, 104**、**MCCB 105**、**MCCB 201, 202, 203, 204** を「ON」にします。

出力端子台、出力コンセントに接続する負荷機器の容量合計がUPS 出力容量を超えないようにしてください。UPS出力容量は、UPS の取扱説明書「§ 12.4 仕様」で確認してください。

### 出力端子台、出力コンセント使用時のご注意

- 負荷機器を接続した端子台、コンセントに対応したすべての **MCCB\*\*\*** を「ON」にしてください。この操作をしない出力端子台、出力コンセントからは電力が供給されません。

コンセント	コンセント容量	注意
OUTPUT 105	一組のコンセントに接続する負荷機器の電流が <b>15A</b> を超えないようにしてください。 AC100V : NEMA 5-15 R 2個1組	接続する負荷機器が一線接地されている場合は必ずX(O)端子(入力端子の「INPUT O」側)を接地相としてください。  出力分岐ボックスの内部結線は「§ 8.2 回路系統図」をご覧ください。



### 接続禁止の負荷機器

次のような負荷機器はUPSの接続禁止負荷に指定されています。

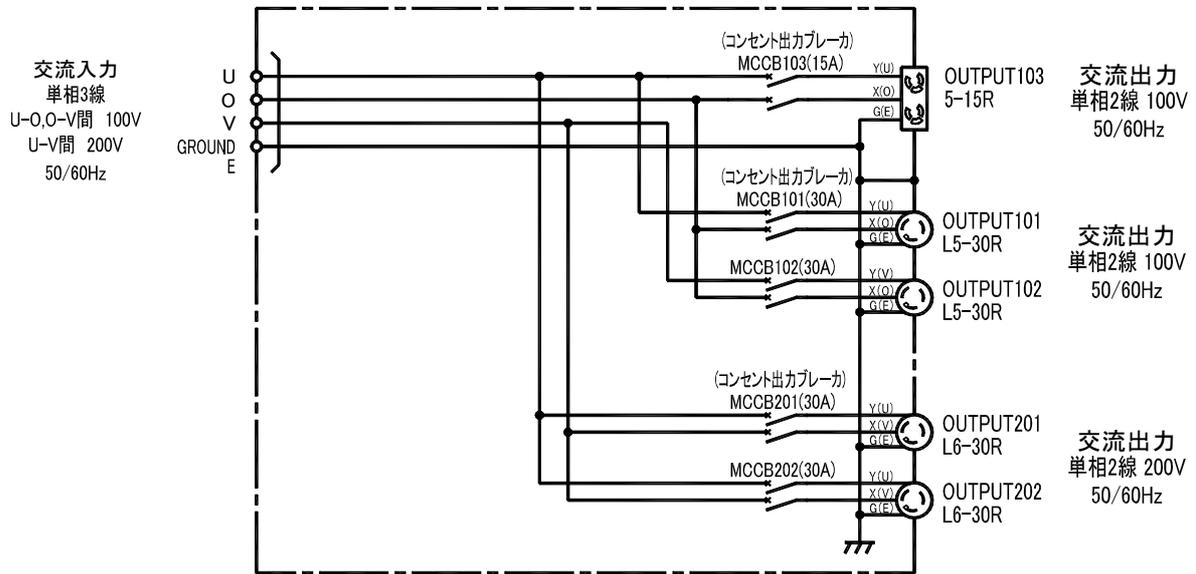
負荷機器	理由
レーザープリンタ、普通紙ファックス、コピー機、OHP、掃除機、ドライヤーなど	一時的に過大な電流が流れる機器のため、UPSが過電流を検出し、停電時にバックアップができなくなります。また、故障するおそれがあります。
医療用機器、エレベータなどの制御機器、公共的に重要なコンピュータシステム	システムの多重化、非常用発電設備の設置など、運用、維持、管理に特別な配慮が必要になります。

# § 8. 特性

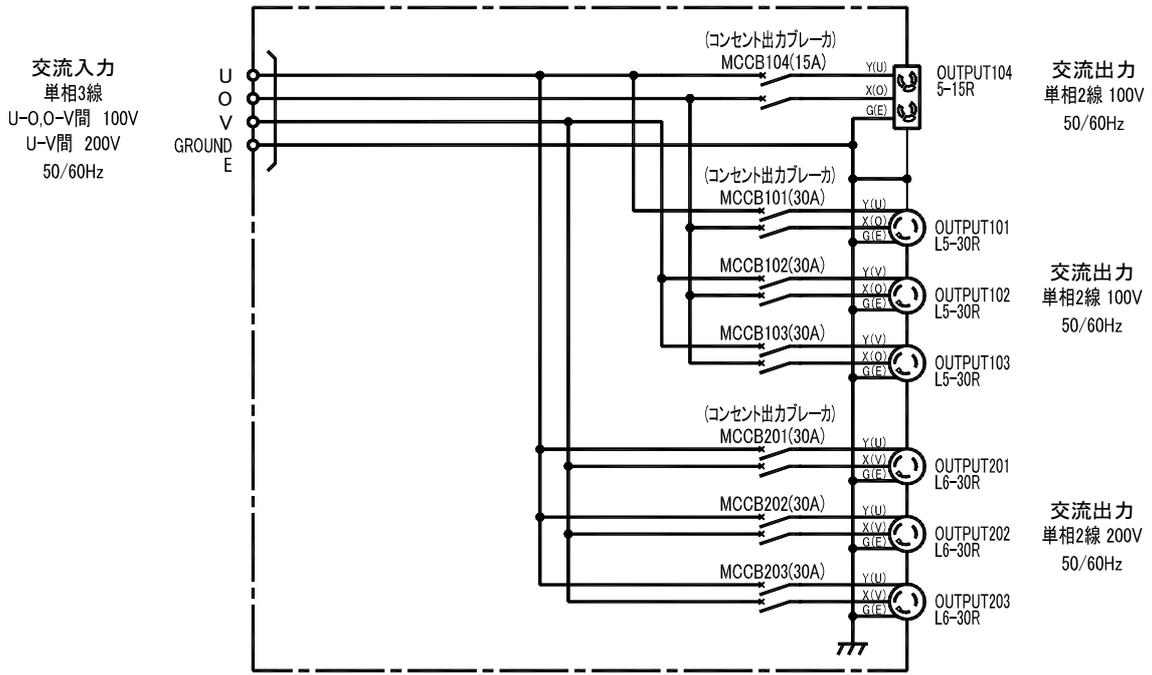
## § 8.1 仕様

項目		定格または特性		
装置名		BP100SI-ODB	BP200SI-ODB	BP100SI-ODB-TB1
MSG型番		H1023E-001	H1023E-002	H1023E-003
定格容量		5/10kVA	15/20kVA	5/10kVA
交流入力	相数	単相3線		
	定格電圧	100/200V		
	定格周波数	50/60Hz		
交流出力	相数	単相2線		
	定格電圧	100V, 200V		
	定格周波数	50/60Hz		
出力形状 ×分岐数	100V	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5-15R (引っ掛け) 2口×1系統</li> <li>・NEMA L5-30R 1口×2系統</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5-15R (引っ掛け) 2口×1系統</li> <li>・NEMA L5-30R 1口×3系統</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5-15R (引っ掛け) 2口×1系統</li> <li>・M6端子台 1口×4系統</li> </ul>
	200V	<ul style="list-style-type: none"> <li>・NEMA L6-30R 1口×2系統</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・NEMA L6-30R 1口×3系統</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・M6端子台 1口×4系統</li> </ul>
外形寸法 (Wmm×Dmm×Hmm)		408×120×210	413×120×285	408×135×210
質量		約8kg	約10kg	約8kg

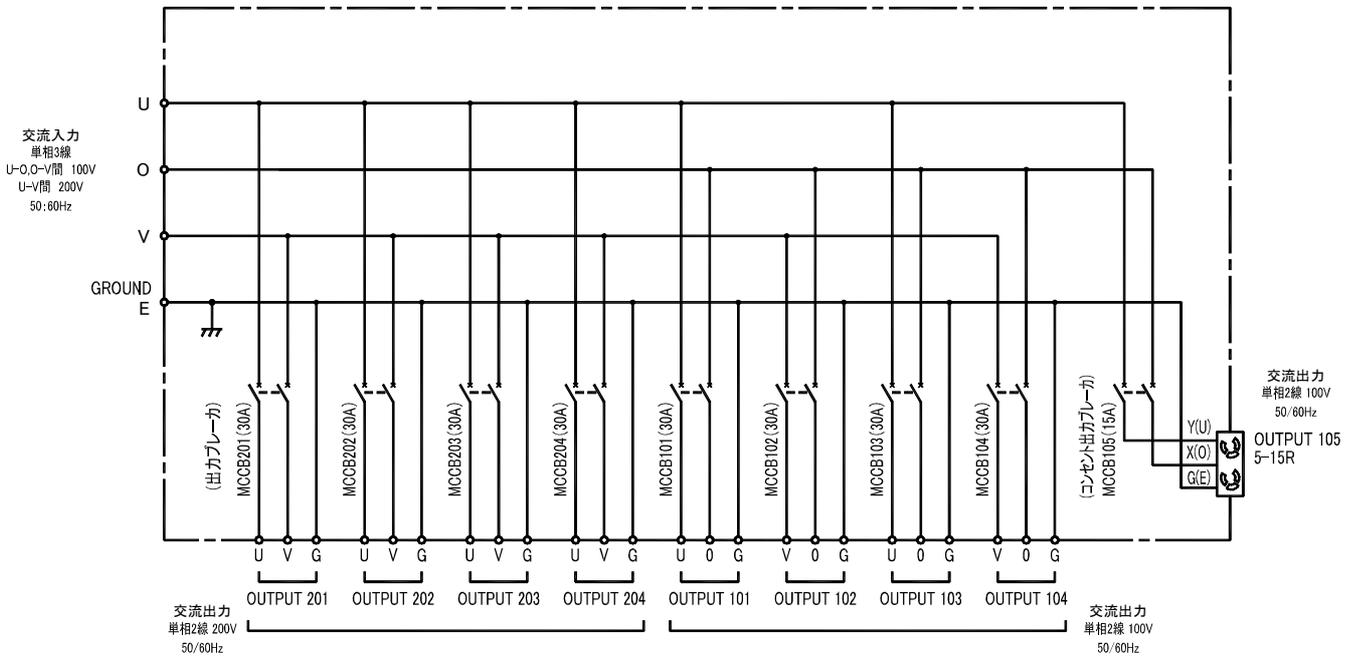
## § 8.2 回路系統図



BP100SI-ODB 回路系統図



BP200SI-ODB 回路系統図



BP100SI-ODB-TB1 回路系統図

## BPシリーズUPS保証書

本製品は、当社の万全な品質管理のもと、厳密な装置検査に合格したものであり、取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で万一故障した場合は、無償で故障箇所を修理いたします。

### <無償修理規定>

- 1.保証期間は、ご購入日から1年間です。
- 2.保証期間中に本製品が故障し、お客さまが当社またはお買い上げ頂いた販売店にご連絡のうえ当社または販売店の指定先にお送り頂いた場合は、当該本製品の修理を行い、お客さまの指定先に返送します。
- 3.保証期間内でも次の場合は有償での修理となります。
  - (イ)お客さまによる使用上の誤り、不当な修理や改造による故障及び損傷
  - (ロ)お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
  - (ハ)火災、地震、落雷、風水害、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害などによる故障及び損傷
  - (ニ)車輛、船舶等に搭載された場合に生じる故障及び損傷
  - (ホ)消耗品(バッテリーなど)を交換する場合
  - (ヘ)本製品に接続されている機器類に起因する故障及び損傷
- 4.本製品に接続されている機器の故障及び損傷、当該機器に記憶されたデータ喪失は本規定の対象外です。
- 5.本規定は日本国内においてのみ有効です。海外でのご使用についてはいかなる保証もいたしません。
- 6.本製品の修理中に、お客様がご希望される場合、一時的に代替品を貸し出しいたします。この場合の配送費は、発送元が負担するものとします。
- 7.お客さまが故障した本製品を当社へお送りいただく際の配送費は、お客さまのご負担となります。
- 8.修理が完了し当社がお客さまに返送した本製品の設置、現地調整作業、及び代替品との交換、設置及び現地調整作業はお客さまにて実施するものとします。
- 9.本保証書の内容に関して生じたお客さまと当社間の紛争については、東京地方裁判所をもって第一審の専属的合意管轄裁判所とします。
- 10.本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管ください。

無停電電源装置  
出力分岐ボックス  
取扱説明書

2017年4月1日 第6版

NECフィールドイング株式会社  
〒108-0073  
東京都港区三田一丁目4番28号(三田国際ビル)  
<http://www.fielding.co.jp>

NEC フィールドイング株式会社の許可なく複製・改版などを行うことはできません。  
本書の内容は、将来予告なしに変更する場合があります。

TMR-07001-006

M0009242F

